



# 2016年3月期第3四半期 決算説明会

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

2016年2月5日

- 決算概要（連結・単体）
- 事業の動向
- 重点施策とトピックス

# 連結決算概要

## 2016年3月期第3四半期決算のポイント

- ◆ **売上高1,035億円、営業利益37億円と前年比大幅増を達成**  
(売上高：19.7%増、営業利益：2.0倍)
- ◆ 利益は8/4発表の業績予想を上回り、**予想を上方修正**
- ◆ 単体は引き続き**ディスプレイ広告が伸長し、**  
**利益率が向上**（単体OM率：20.8%／前年比+6.0pt）
- ◆ グループ企業では、**ユナイテッド、アイレップ、トーチライト**が  
売上・利益ともに前年比大幅増

# 連結決算ハイライト

(百万円)

	2016年3月期 3Q			
	四半期 (2015/10~2015/12)		累計 (2015/4~2015/12)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	38,950	132.2%	103,501	119.7%
売上総利益	5,256	120.3%	14,966	123.0%
営業利益	1,424	174.6%	3,768	196.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	717	152.4%	1,688	161.7%
EBITDA	1,653	160.0%	4,422	174.7%
OM率 (※)	27.1%	+8.4pt	25.2%	+9.4pt

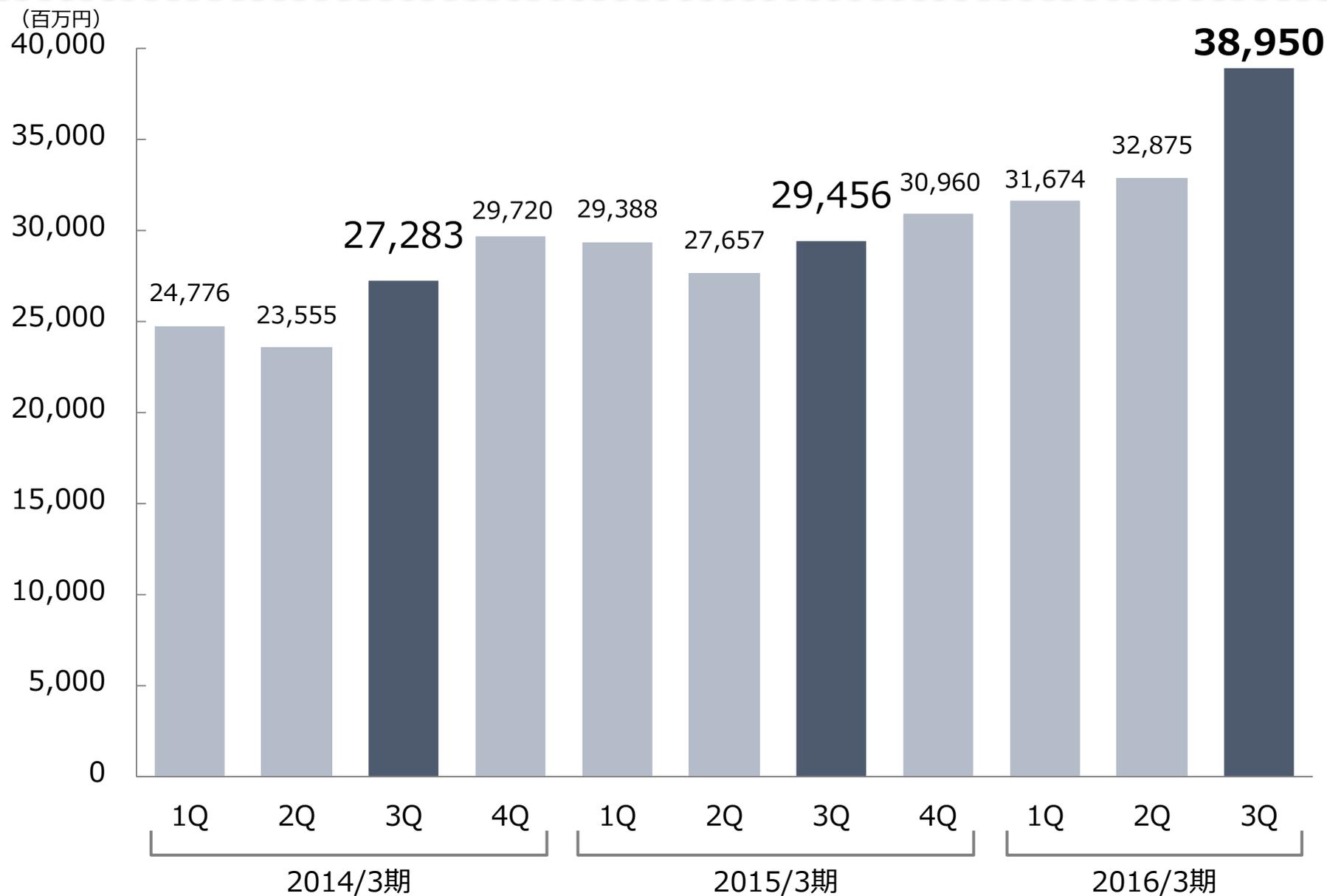
(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

## 業績予想の上方修正

(百万円)

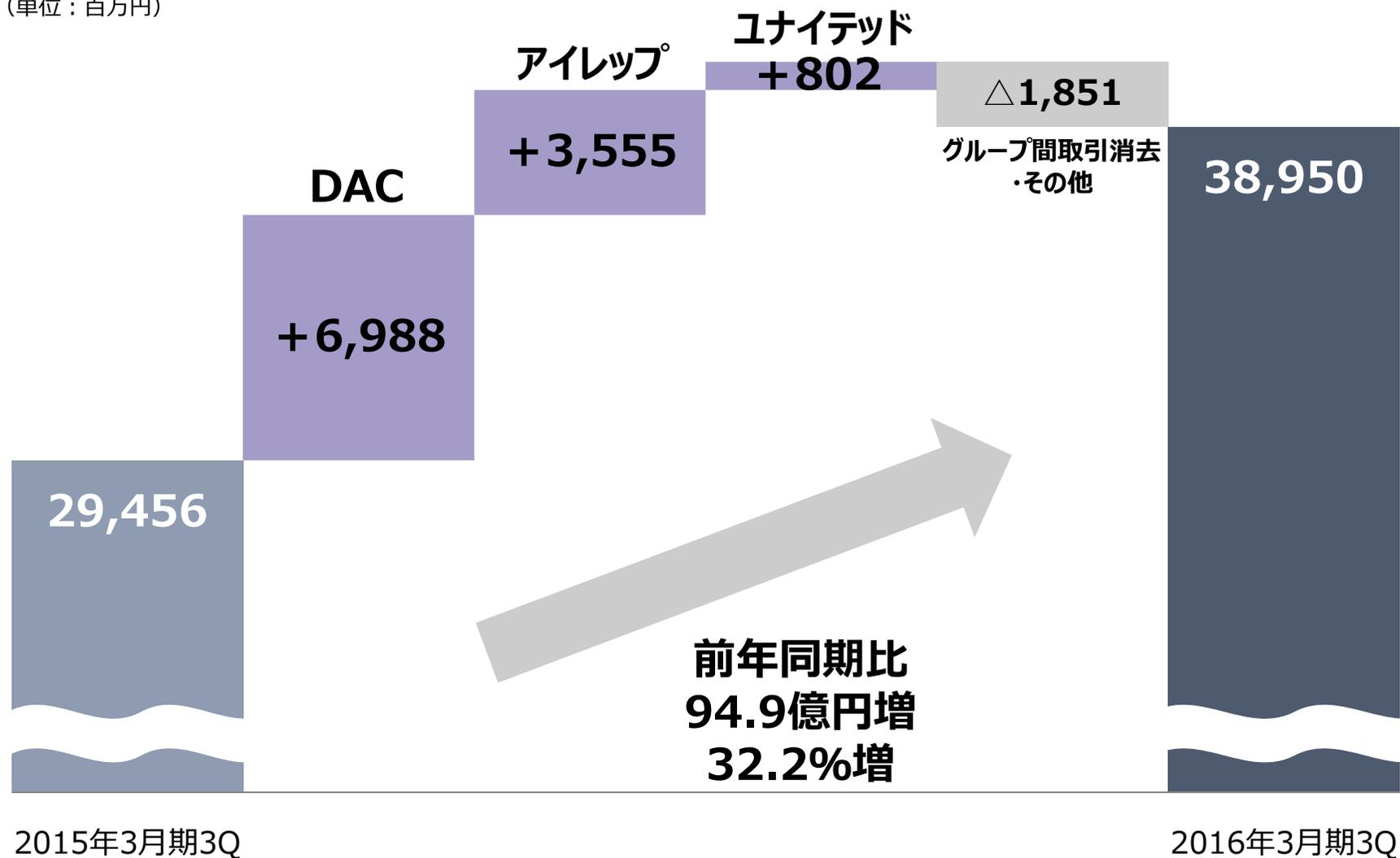
	2016年3月期 (2015/4~2016/3)		
	8/4発表 予想	修正予想	増減
売上高	135,000	143,500	+8,500
営業利益	3,550	4,400	+850
経常利益	3,550	4,400	+850
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,350	1,800	+450
1株当たり 当期純利益	27.80	37.07	+9.27

## 売上高の推移（連結）

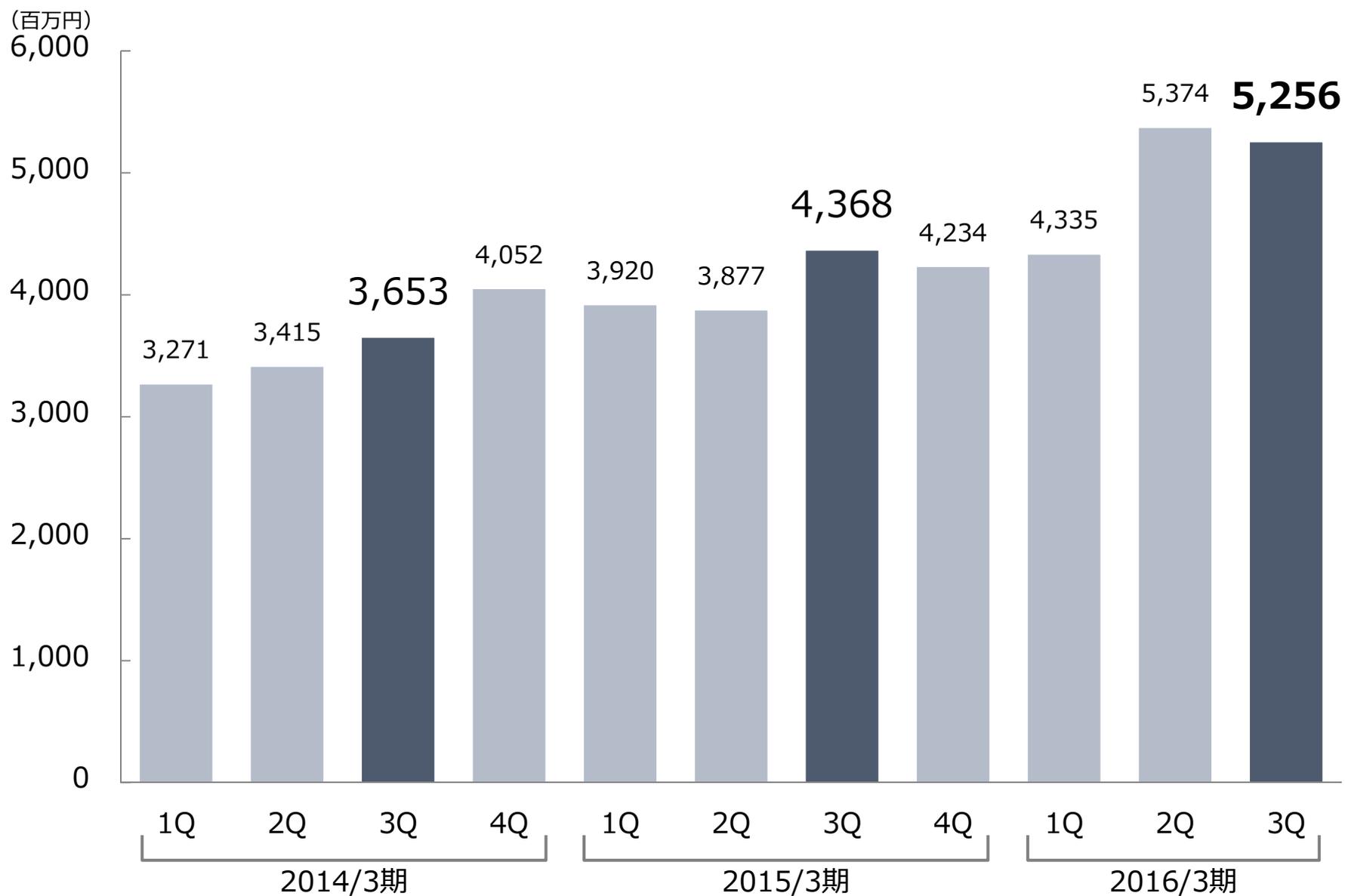


# 売上高 対前年同期比 増減要因

(単位：百万円)



## 売上総利益の推移（連結）



## 事業領域別の状況（連結）

売上高	2015年3月期 3Q累計 (2014/4~2014/12)		2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	86,472	99.8	101,654	98.1	117.6
エージェントソリューション	77,592	89.6	92,977	89.8	119.8
メディアソリューション (※)	10,628	12.3	10,079	9.7	94.8
ソリューション間消去	△1,748	△2.0	△1,402	△1.4	—
インベストメント事業	155	0.2	1,934	1.9	12.4倍
<b>合計</b>	<b>86,628</b>	<b>100.0</b>	<b>103,588</b>	<b>100.0</b>	<b>119.6</b>

売上総利益	2015年3月期 3Q累計 (2014/4~2014/12)		2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	12,054	99.1	13,082	87.4	108.5
エージェントソリューション	7,695	63.3	9,212	61.6	119.7
メディアソリューション (※)	4,539	37.3	4,040	27.0	89.0
ソリューション間消去	△180	△1.5	△169	△1.1	—
インベストメント事業	110	0.9	1,883	12.6	16.9倍
<b>合計</b>	<b>12,165</b>	<b>100.0</b>	<b>14,966</b>	<b>100.0</b>	<b>123.0</b>

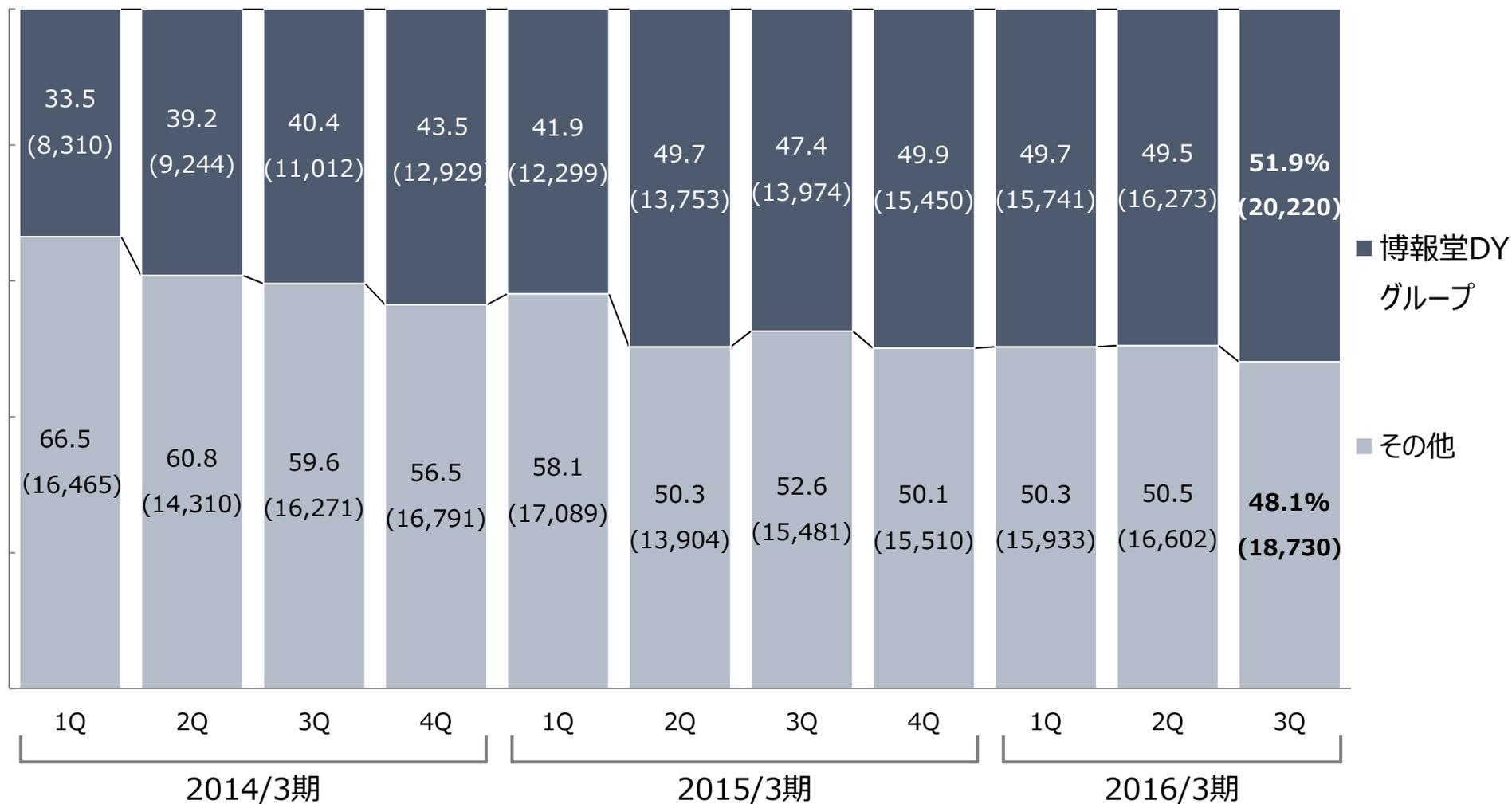
(※) メディアソリューションに含まれるメディア売上高について、エージェントソリューションとの比較のために売上高をグロス数値に換算しているため、会計上の数値とは異なります。

## 広告会社別の売上高（連結）

	2015年3月期 3Q累計 (2014/4~2014/12)		2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
博報堂D Yグループ	40,027	46.3	52,235	50.5	130.5
その他	46,475	53.7	51,265	49.5	110.3
<b>合計</b>	<b>86,502</b>	<b>100.0</b>	<b>103,501</b>	<b>100.0</b>	<b>119.7</b>

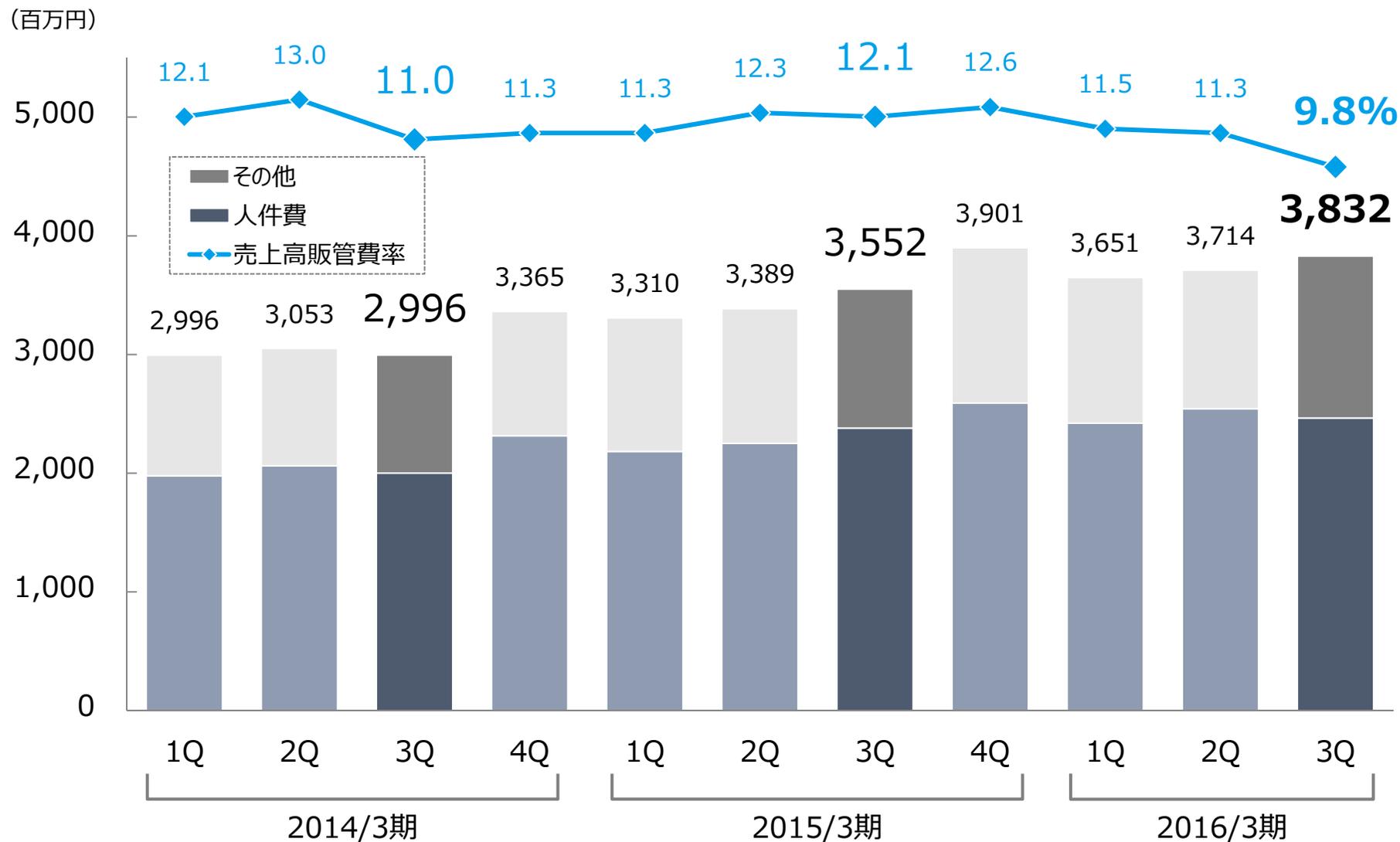
# 広告会社別売上高 構成比推移 (連結)

(単位：% / 百万円)



(※) カッコ内は四半期ごとの広告会社別売上高の数値

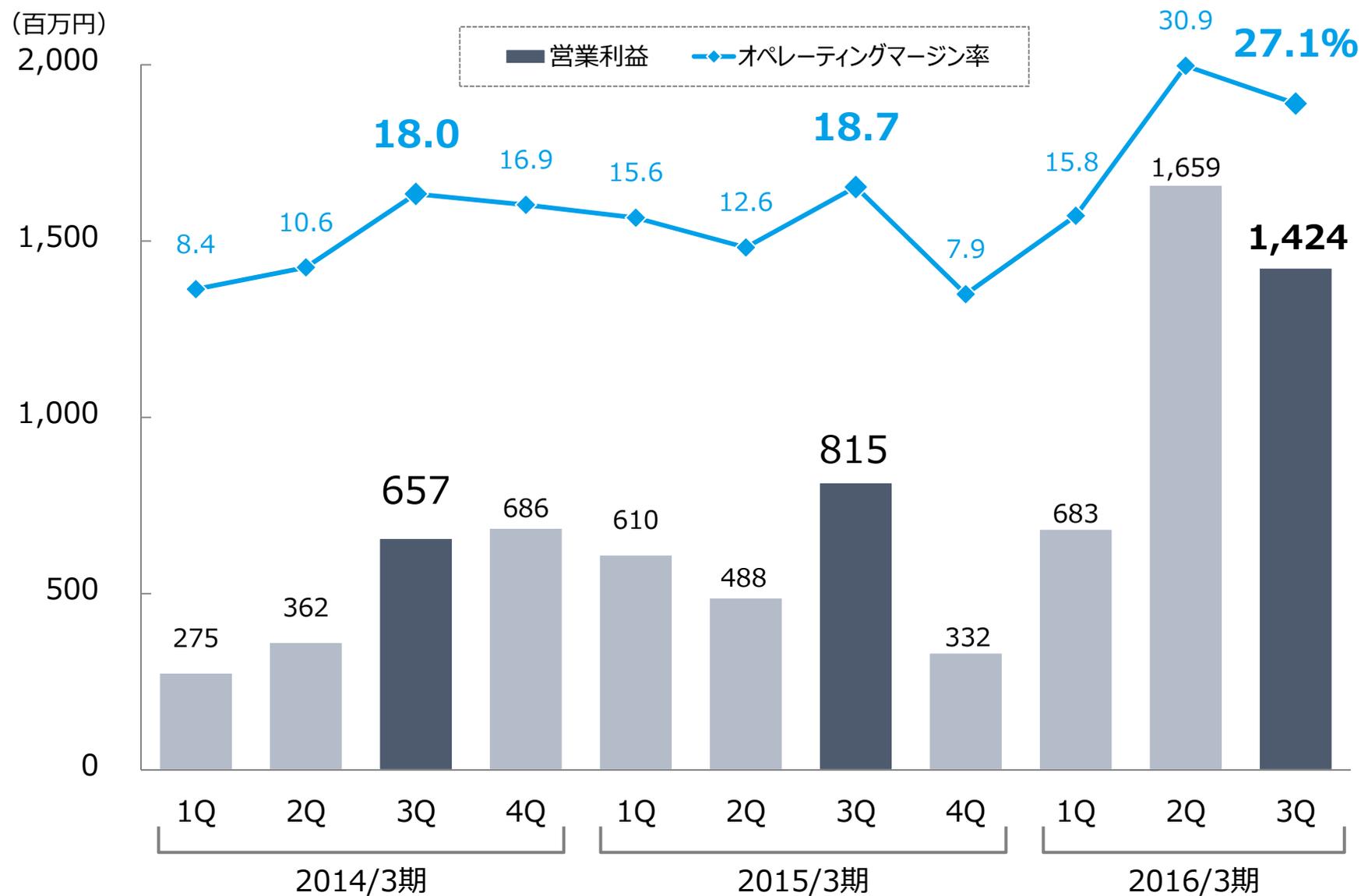
# 販管費の推移（連結）



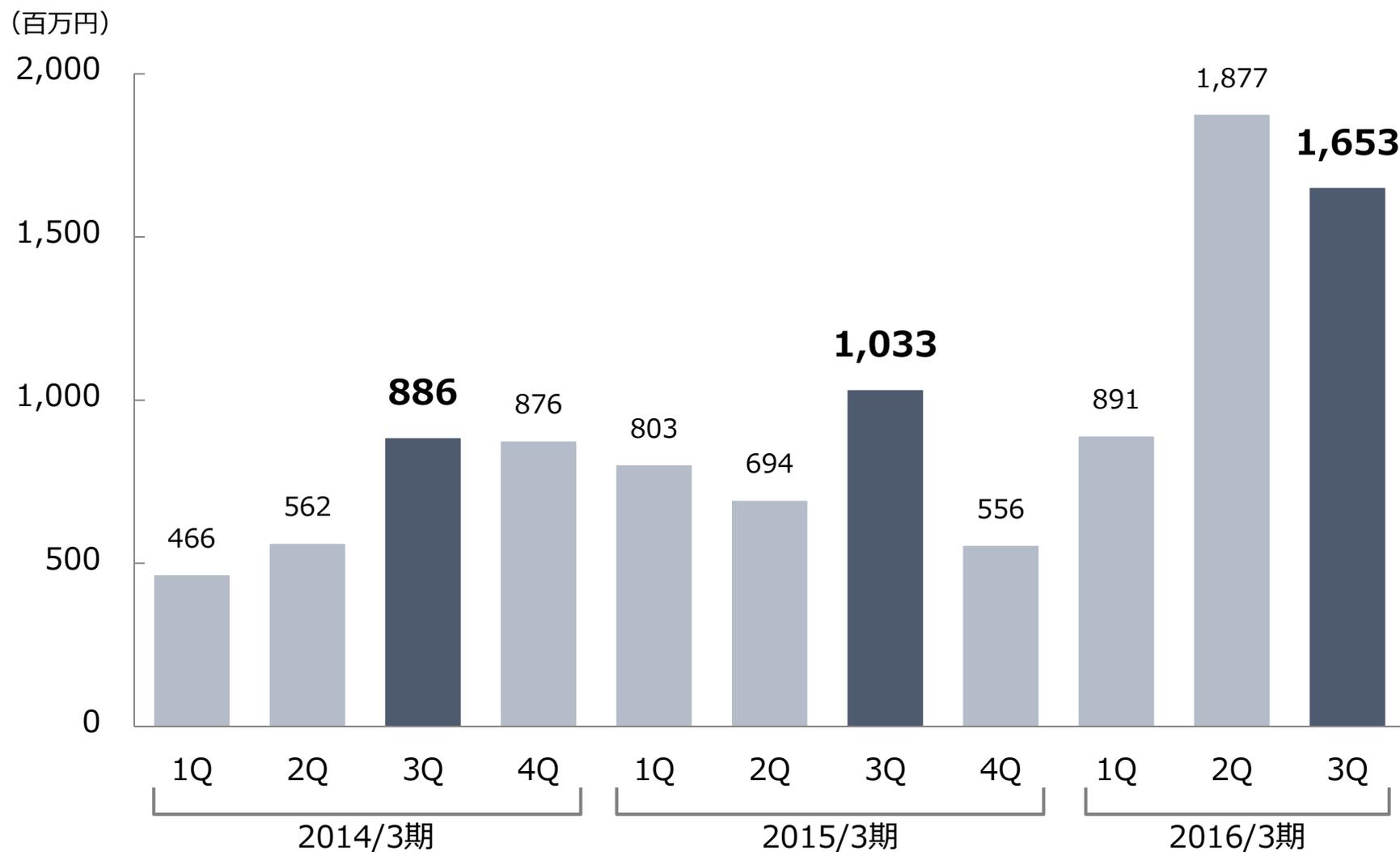
役職員数 (※) 1,990名 → 2,099名

(※) 当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数

## 営業利益の推移（連結）



## EBITDAの推移（連結）



(※) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

## 貸借対照表（連結）

	2015年3月期末 (2015/3末)		2016年3月期 3Q末 (2015/12末)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年期末比 (%)	主な増加/減少要因
流動資産	36,049	82.1	42,232	81.1	117.2	営業投資有価証券、売掛金の増加
固定資産	7,848	17.9	9,862	18.9	125.7	投資有価証券の増加
<b>資産合計</b>	<b>43,897</b>	<b>100.0</b>	<b>52,094</b>	<b>100.0</b>	<b>118.7</b>	
流動負債	20,345	46.3	26,581	51.0	130.6	買掛金、短期借入金の増加
固定負債	553	1.3	425	0.8	76.8	長期借入金の減少
<b>負債合計</b>	<b>20,899</b>	<b>47.6</b>	<b>27,006</b>	<b>51.8</b>	<b>129.2</b>	
株主資本	13,467	30.7	14,162	27.2	105.2	
非支配株主持分	7,584	17.3	8,500	16.3	112.1	
その他	1,946	4.4	2,426	4.7	124.6	
<b>純資産合計</b>	<b>22,998</b>	<b>52.4</b>	<b>25,088</b>	<b>48.2</b>	<b>109.1</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>43,897</b>	<b>100.0</b>	<b>52,094</b>	<b>100.0</b>	<b>118.7</b>	

# キャッシュ・フロー計算書（連結）

(百万円)

	2016年3月期 3Q (2015/4~2015/12)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13
現金及び現金同等物の増減額	1,848
現金及び現金同等物の期首残高	11,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,270

## ■ 主な営業活動によるキャッシュ・フロー

・税金等調整前四半期純利益	4,036百万円
・仕入債務の増減額（△は減少）	3,332百万円
・売上債権の増減額（△は増加）	△2,448百万円
・法人税等の支払額	△1,088百万円
・営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△637百万円
・減価償却費	520百万円
・関係会社株式売却損益（△は益）	△360百万円

## ■ 主な投資活動によるキャッシュ・フロー

・投資有価証券の取得による支出	△2,679百万円
・投資有価証券の売却及び償還による収入	533百万円
・有形固定資産の取得による支出	△265百万円
・無形固定資産の取得による支出	△762百万円

## ■ 主な財務活動によるキャッシュ・フロー

・短期借入金の純増減額（△は減少）	2,400百万円
・連結子会社の 自己株式取得指定金外信託への支出 (※連結子会社の自己株式取得指定金外信託の払戻による収入とのネット)	△694百万円
・配当金の支払額	△390百万円

# 単体決算概要

# 単体決算ハイライト

(百万円)

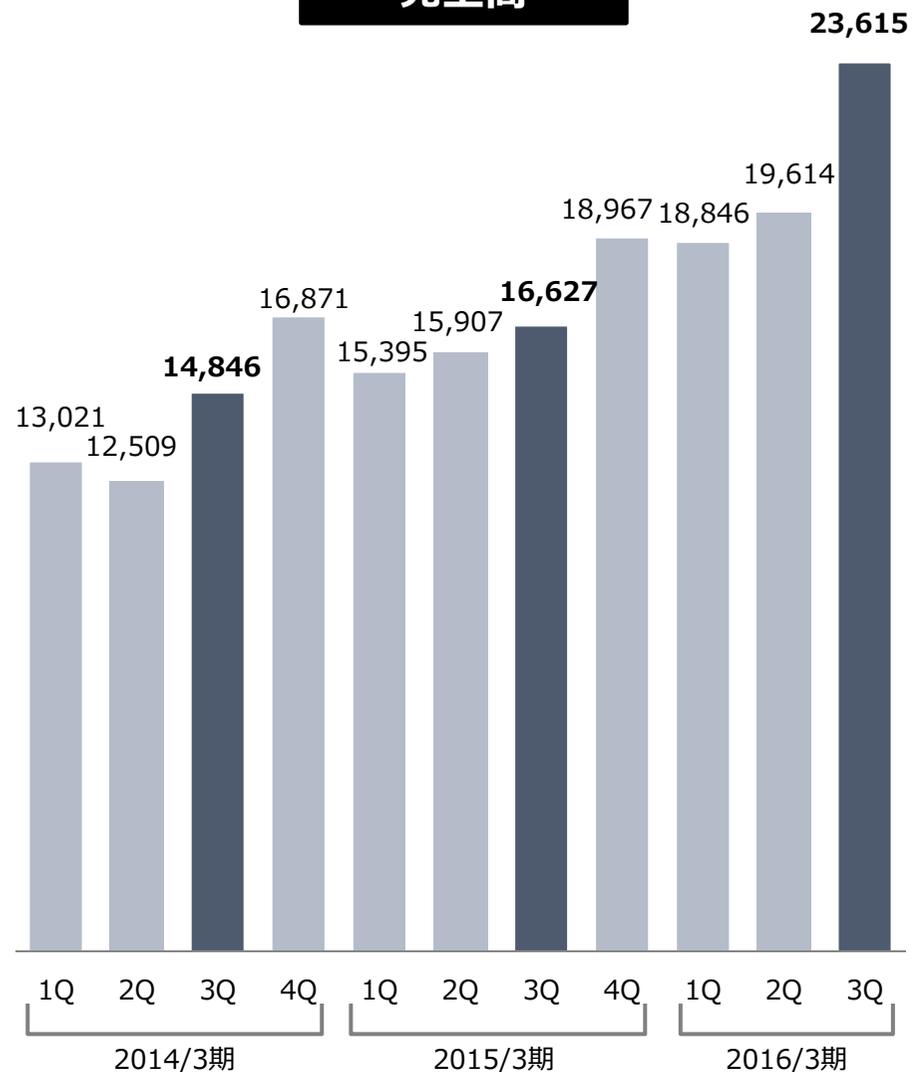
	2016年3月期 3Q			
	四半期 (2015/10~2015/12)		累計 (2015/4~2015/12)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	23,615	142.0%	62,076	129.5%
売上総利益	1,988	147.8%	5,453	138.7%
営業利益	473	255.0%	1,136	194.7%
当期(四半期)純利益	348	256.5%	1,147	134.3%
OM率 (※)	23.8%	+10.0pt	20.8%	+6.0pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

# 売上高・売上総利益の推移（単体）

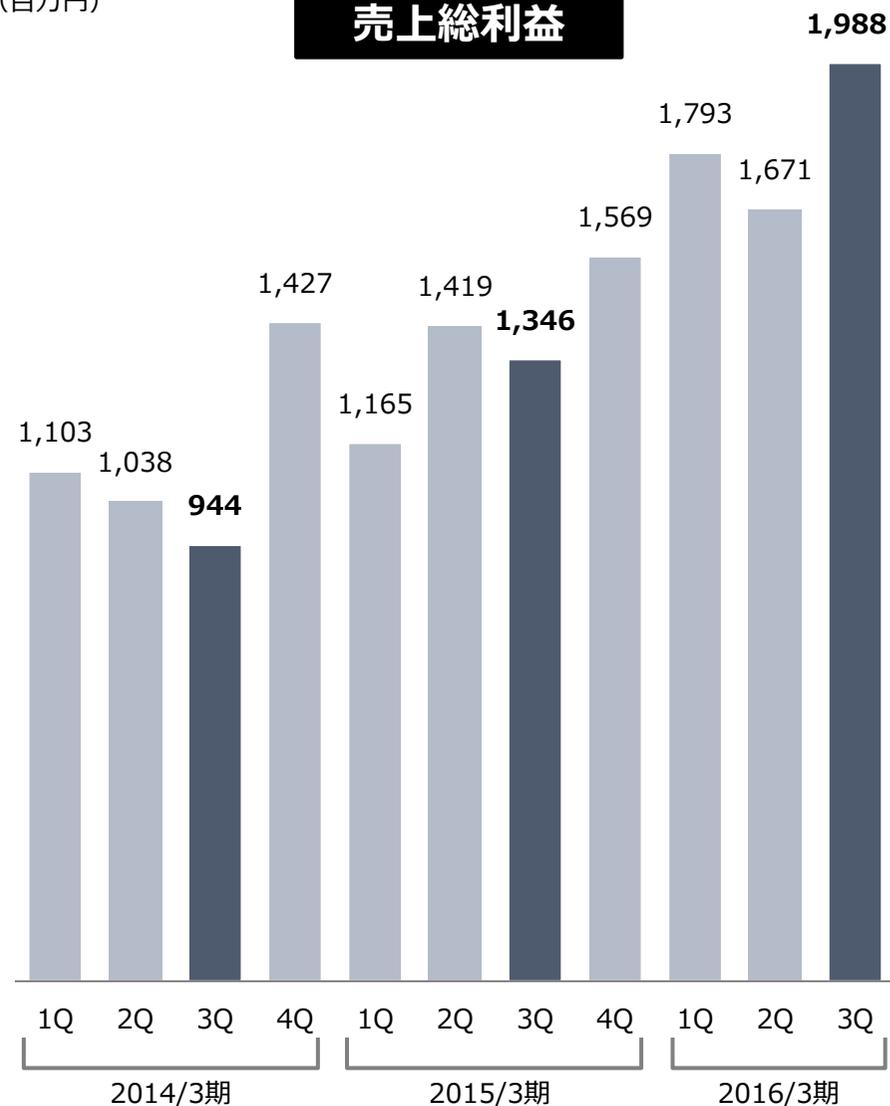
(百万円)

## 売上高



(百万円)

## 売上総利益



## サービス別の状況（単体）

売上高	2015年3月期 3Q累計 (2014/4~2014/12)		2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	45,792	95.5	60,039	96.7	131.1
テクノロジーサービス	1,851	3.9	1,552	2.5	83.9
投資事業・ オペレーションサービス	287	0.6	484	0.8	168.7
<b>合計</b>	<b>47,930</b>	<b>100.0</b>	<b>62,076</b>	<b>100.0</b>	<b>129.5</b>

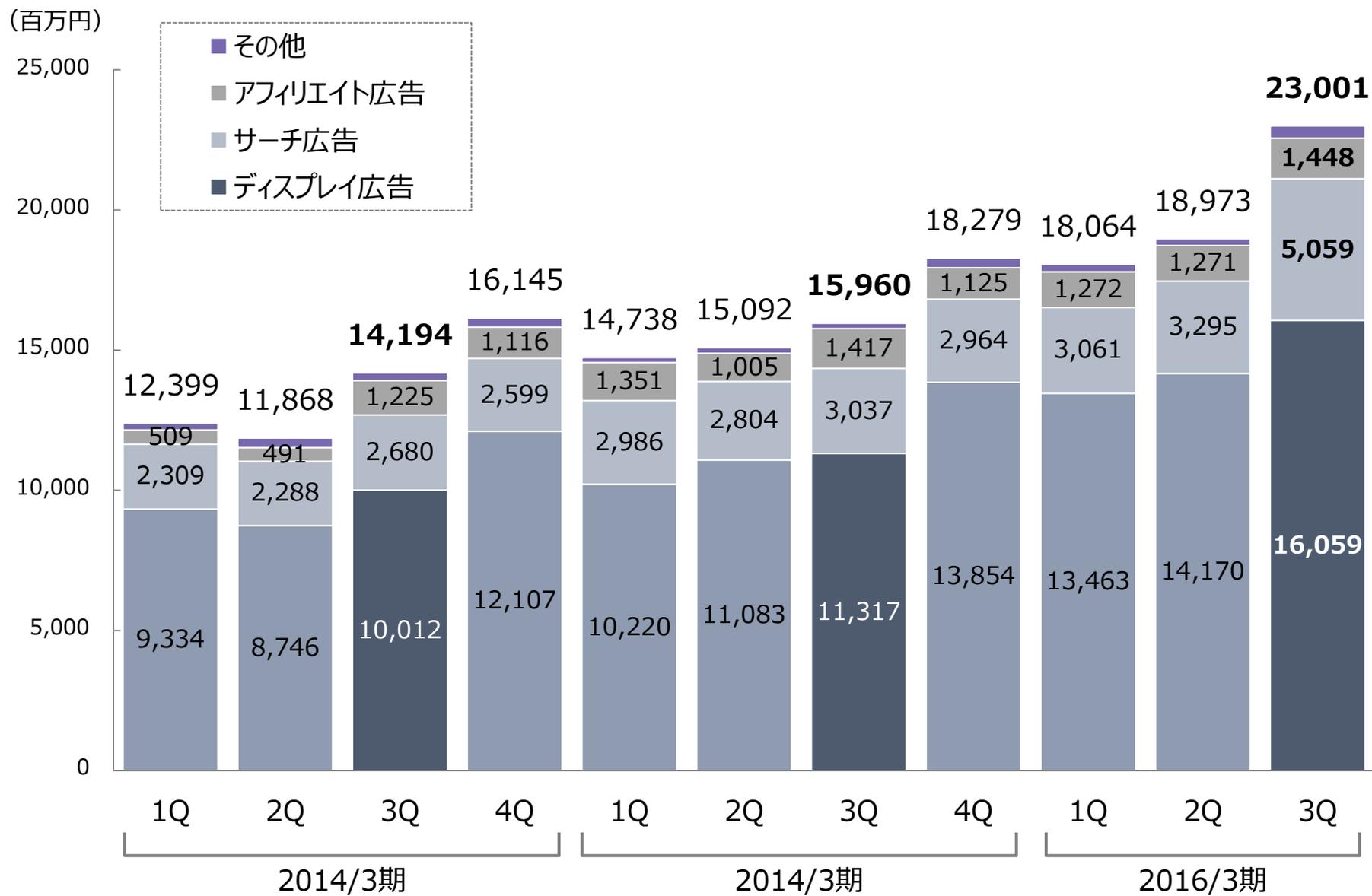
売上総利益	2015年3月期 3Q累計 (2014/4~2014/12)		2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	2,871	73.0	4,281	78.5	149.1
テクノロジーサービス	822	20.9	733	13.4	89.2
投資事業・ オペレーションサービス	237	6.0	439	8.1	185.0
<b>合計</b>	<b>3,931</b>	<b>100.0</b>	<b>5,453</b>	<b>100.0</b>	<b>138.7</b>

# 事業の動向

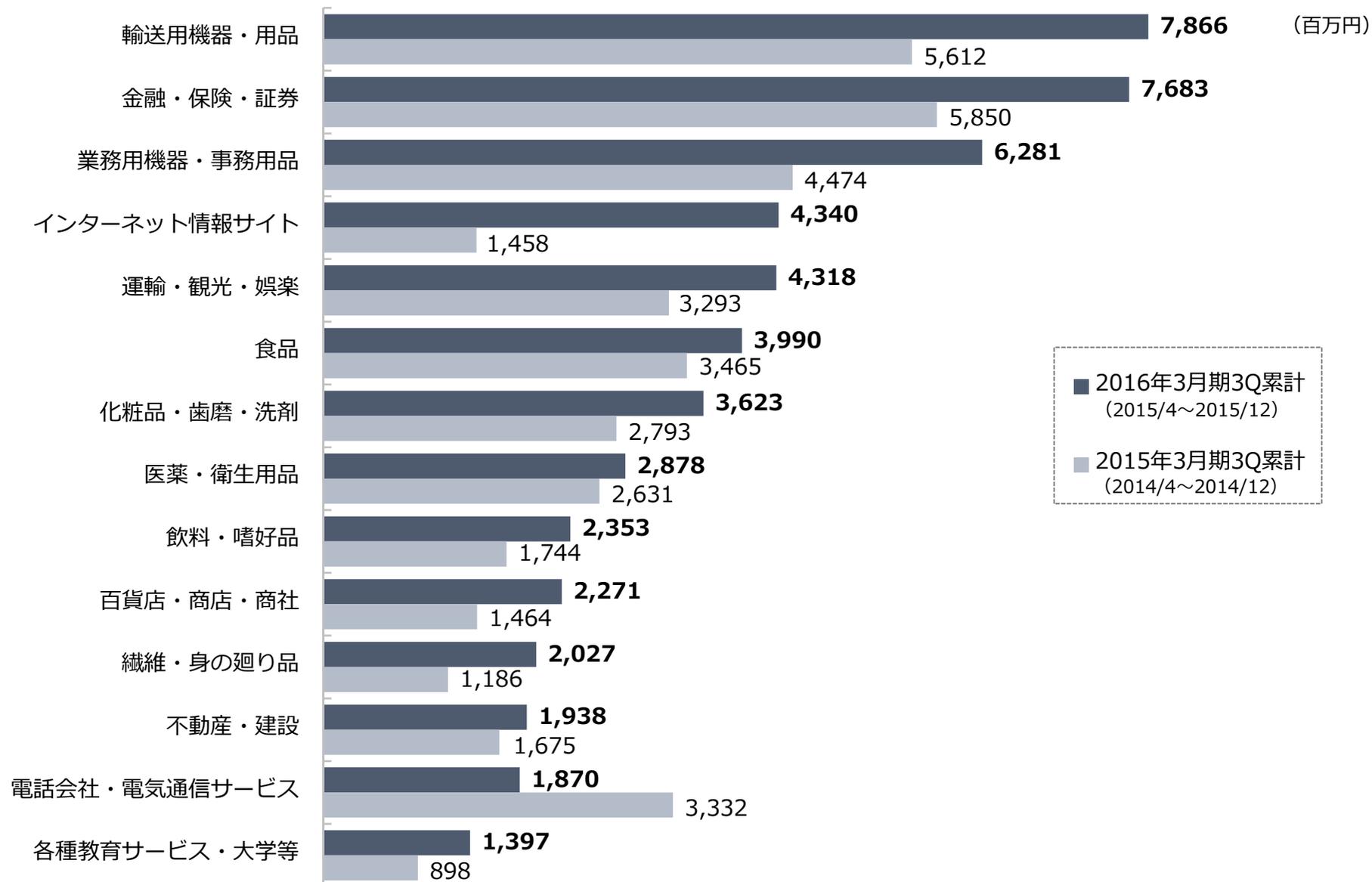
## フォーマット別 売上高（単体／メディアサービス）

	2015年3月期 3Q累計 (2014/4~2014/12)		2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
ディスプレイ広告	32,621	71.2	43,693	72.8	133.9
動画広告	2,565	5.6	6,694	11.2	260.9
バナー広告・リッチ広告他	30,056	65.6	36,998	61.6	123.1
サーチ広告	8,828	19.3	11,417	19.0	129.3
アフィリエイト・リワード広告	3,773	8.2	3,992	6.6	105.8
その他	568	1.2	937	1.6	165.1
<b>合計</b>	<b>45,792</b>	<b>100.0</b>	<b>60,039</b>	<b>100.0</b>	<b>131.1</b>

# フォーマット別売上高推移（単体／メディアサービス）

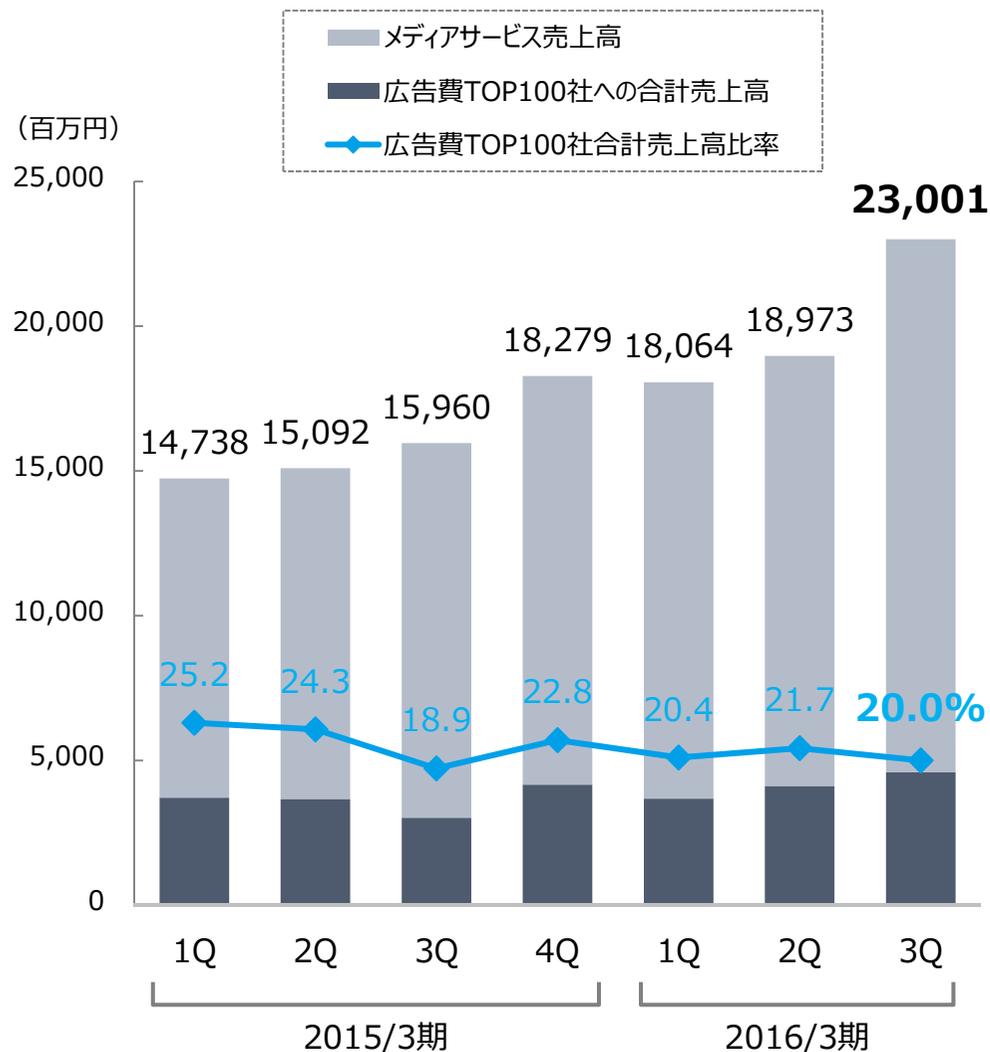


# 業種別売上高（単体／メディアサービス）

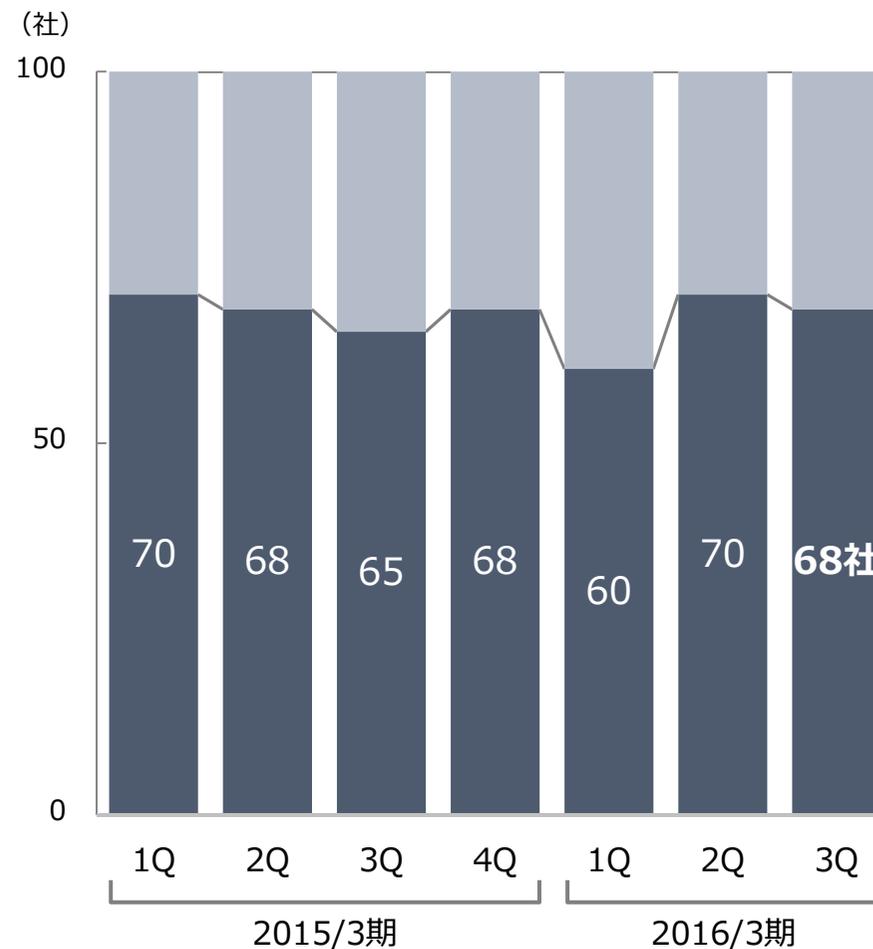


# 大型広告主の動向（単体／メディアサービス）

## ◆ 大型広告主に対する売上高の推移

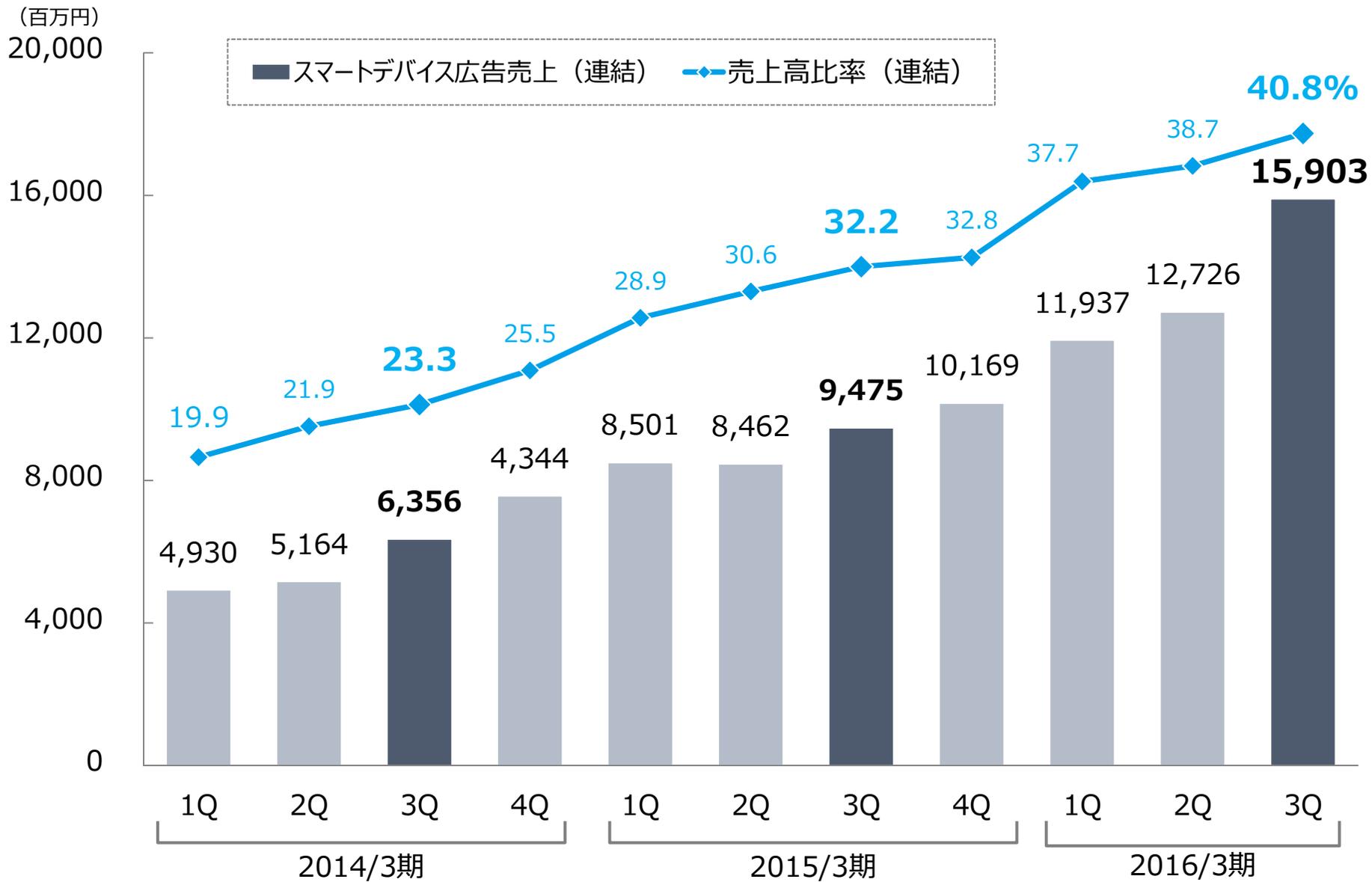


## ◆ 大型広告主取扱社数の推移

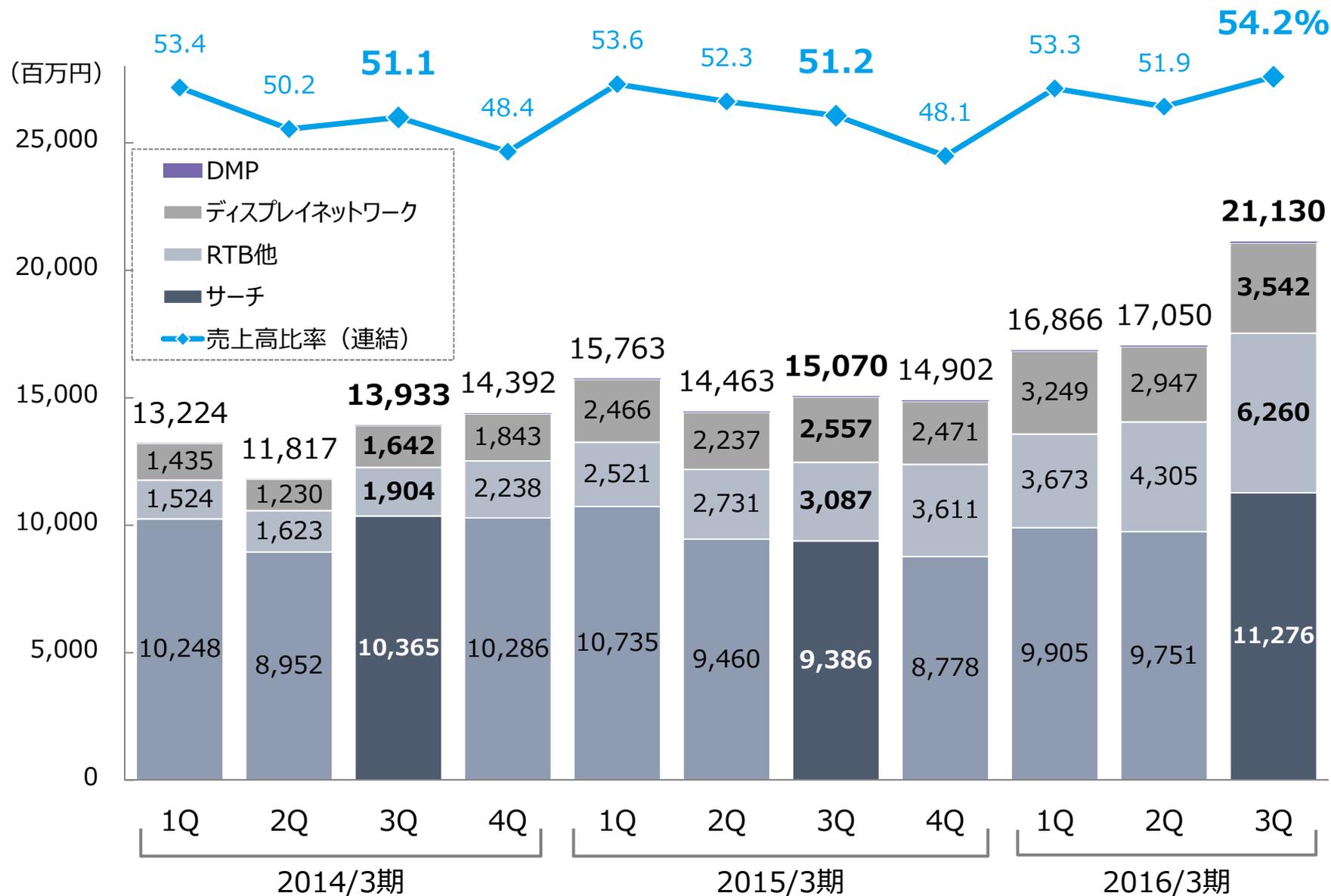


(※) 広告費TOP100社には、日経広告研究所「有力企業の広告宣伝費」の広告宣伝費上位100社を使用しております。

# スマートデバイス広告の売上高推移（連結）

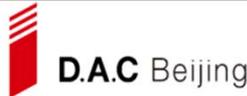


# 運用型広告の売上高推移 (連結)

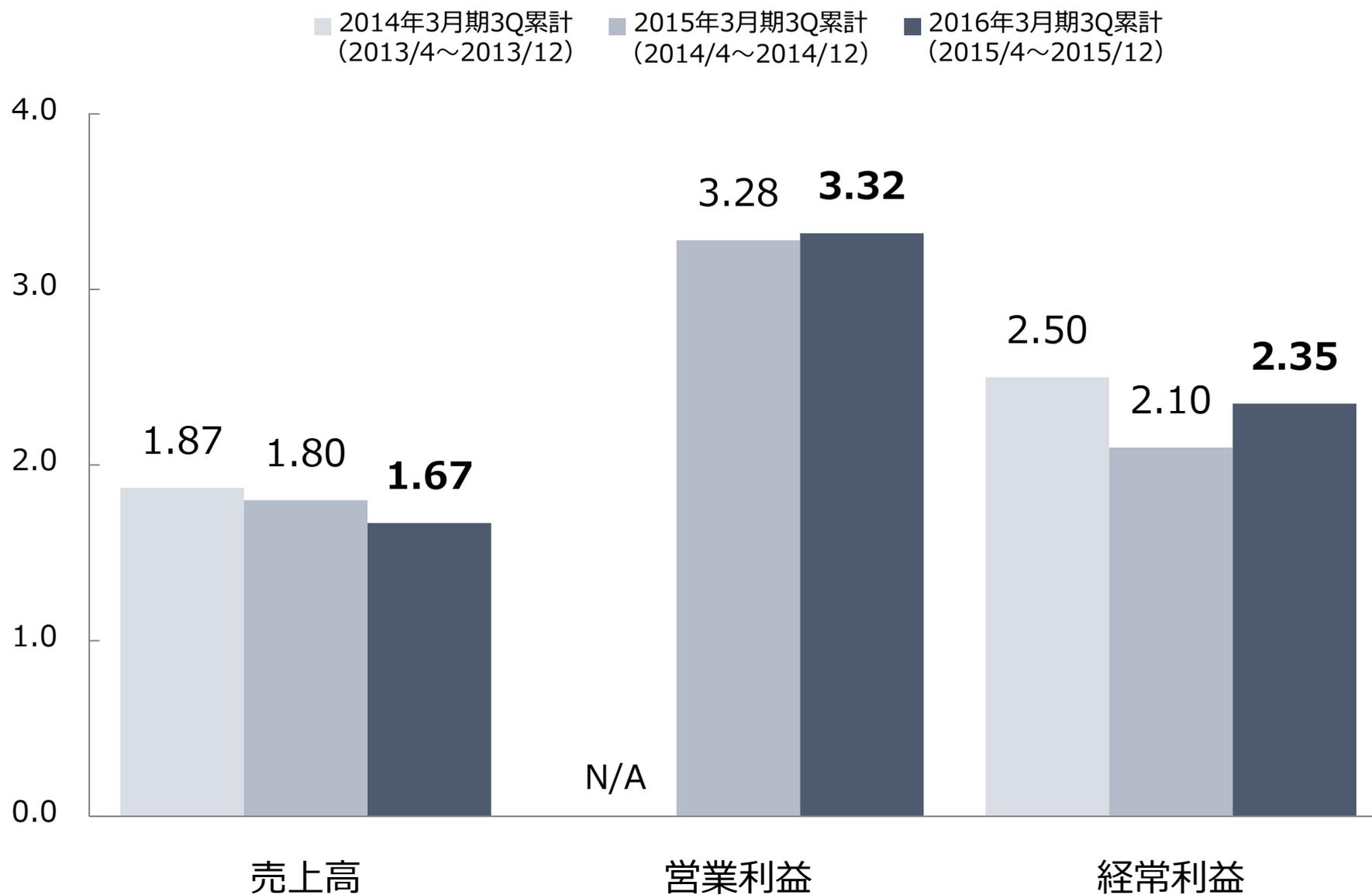


## 連結子会社の動向

### ◆ 連結子会社の前年同期比較（累計）

		売上高	営業利益
	アイレップ <span>Agent</span> <span>DAS</span>		
	ユナイテッド <span>Agent</span> <span>Media</span>		
	博報堂アイ・スタジオ <span>DAS</span>		
	プラットフォーム・ワン <span>Agent</span> <span>DAS</span>		
	アド・プロ <span>Agent</span>		
	トーチライト <span>Agent</span> <span>DAS</span>		
	Bumblebee <span>Media</span>		
	北京迪愛慈広告有限公司 <span>Agent</span>		
	DAC ASIA PTE. LTD. <span>Agent</span>		

# 連単倍率



# 重点施策とトピックス

## 2016年3月期3Qの主な取り組み

### 注力領域

コミュニケーションメディア・キュレーションメディア・  
動画広告が引き続き業績を牽引し、新たな取り組みも開始

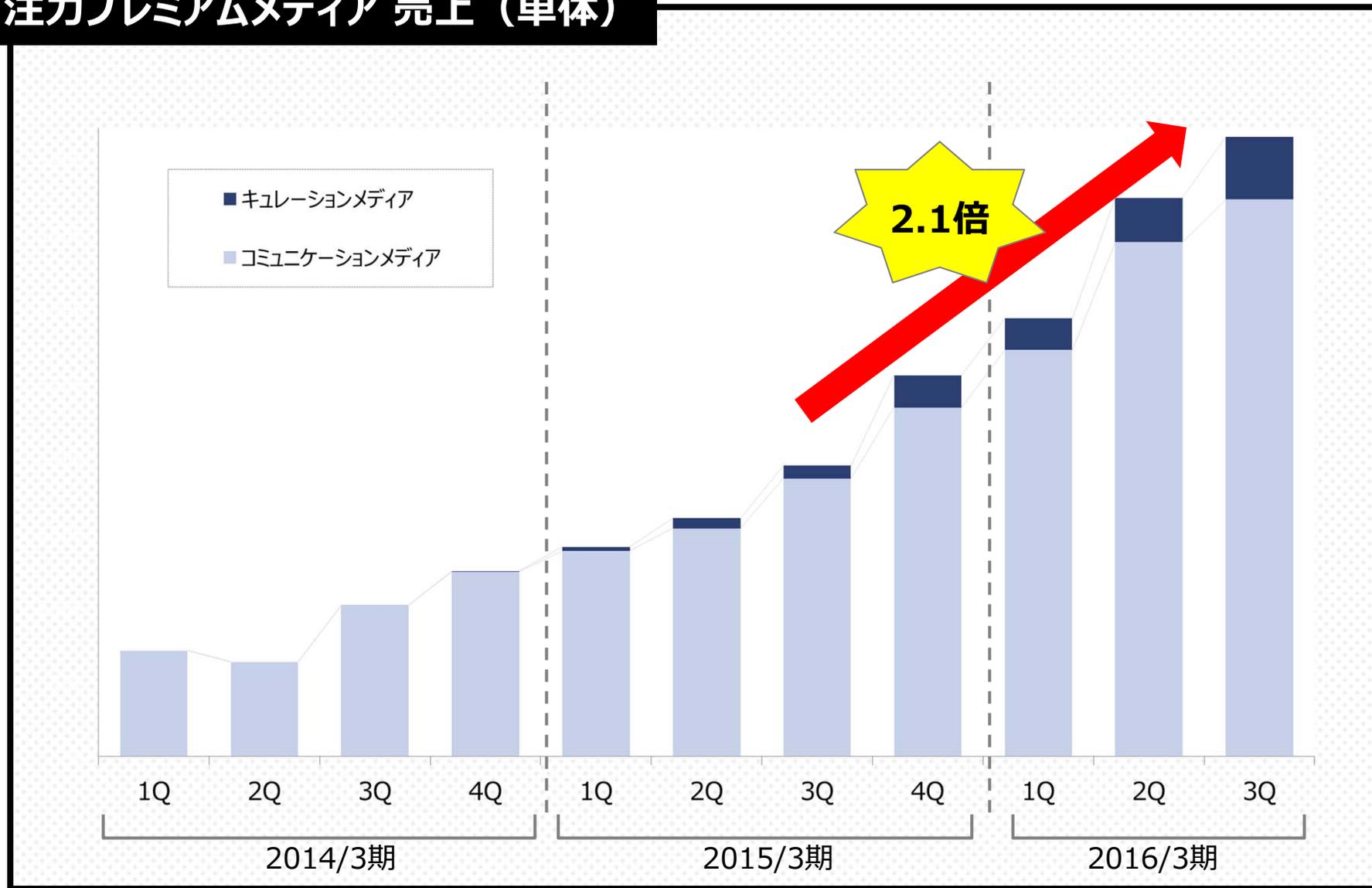
### 新規領域

新規連携により自社ソリューションをさらに強化し、  
クライアント企業のマーケティング・オートメーションを提供

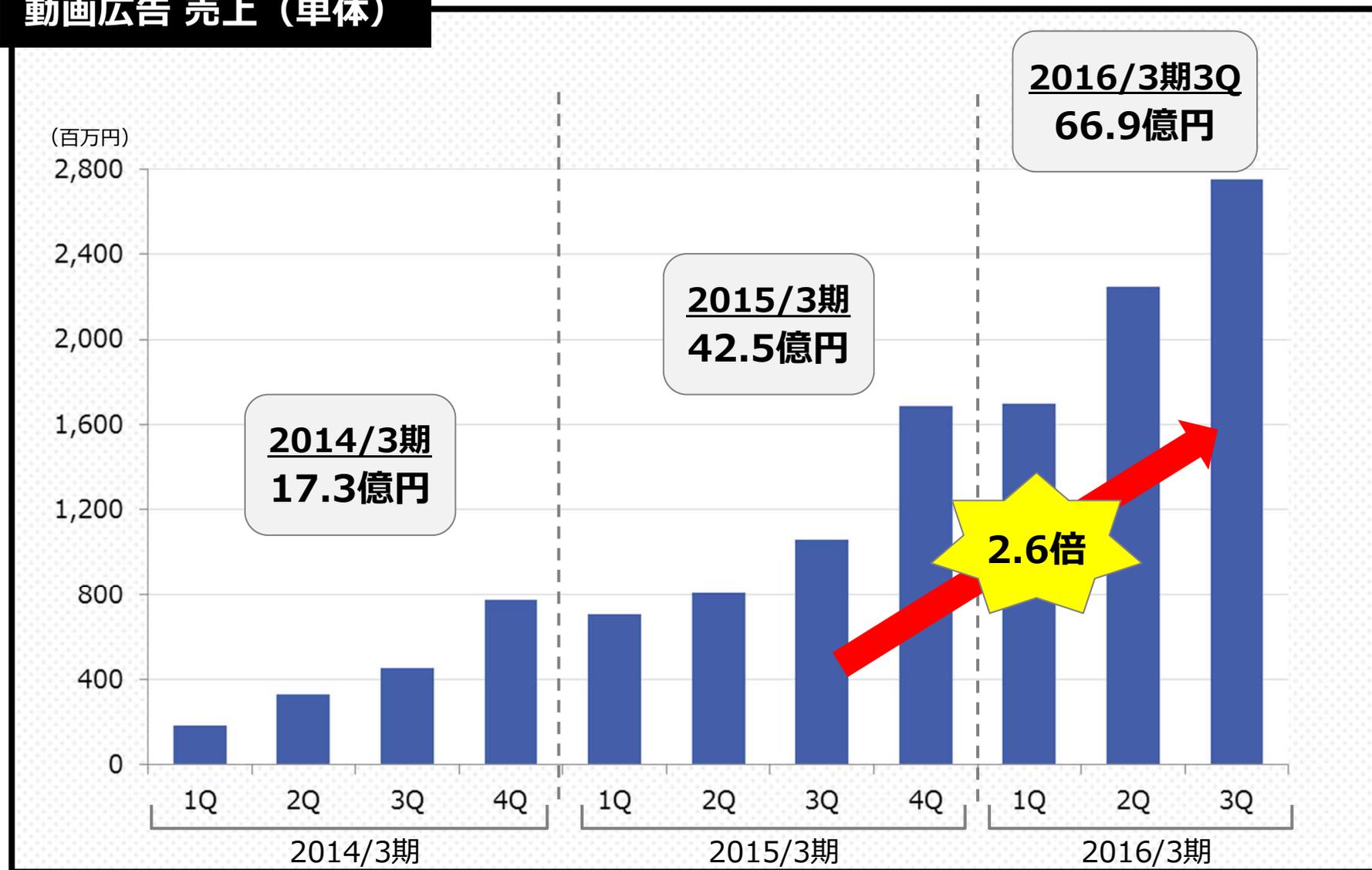
### グローバル

インバウンド需要の高まりに対応すべく、業務提携や  
現地法人のグループ連携で、事業を積極的に拡大

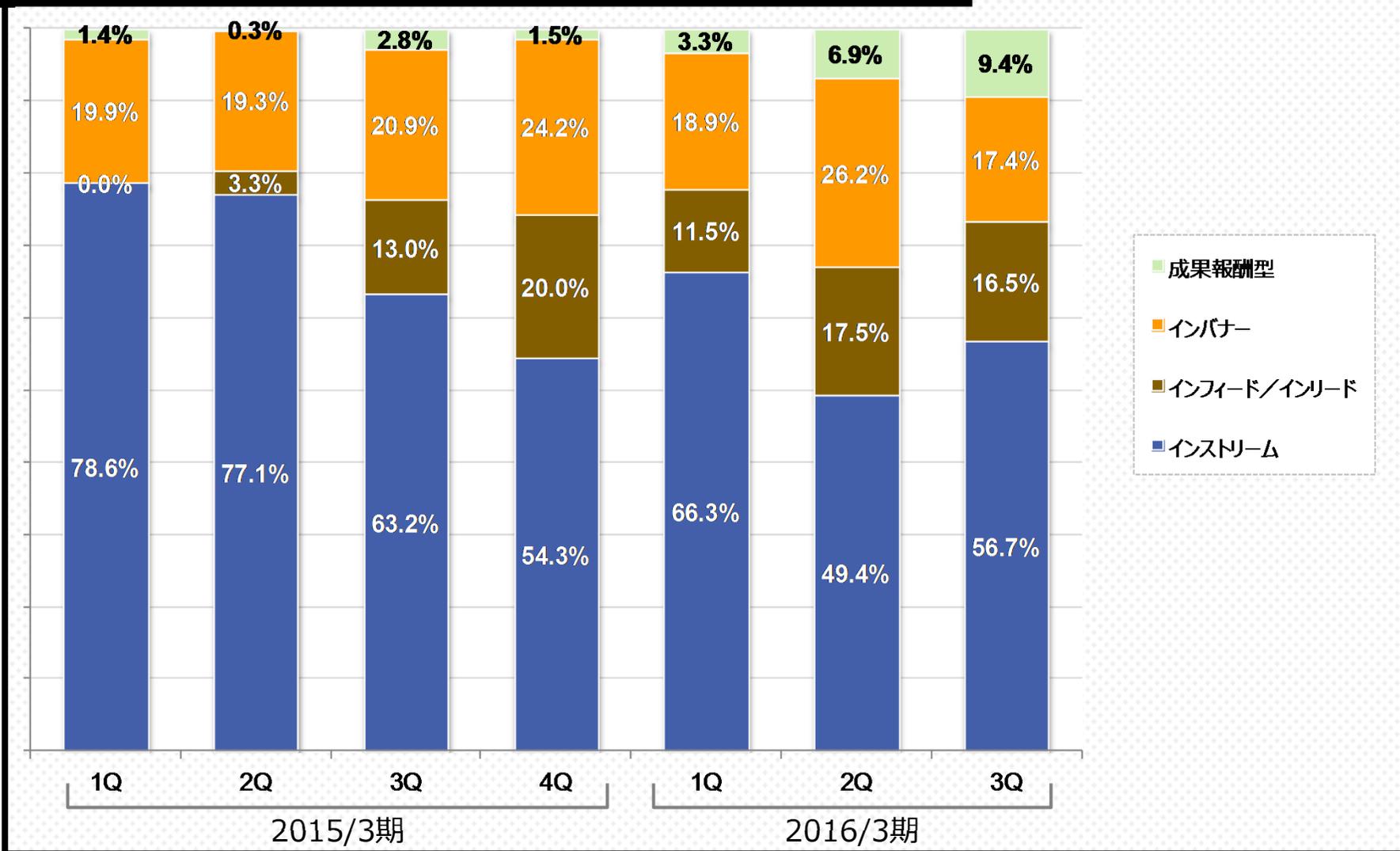
注カプレミアムメディア 売上 (単体)



動画広告 売上 (単体)



インストリームのほか、インフィードなど動画広告商品が多様化



スマートフォンでの動画視聴ニーズに対応した動画制作ソリューションを提供

縦型動画のプロデュース・制作からメディアプランニング、  
レポート・分析までをワンストップで提供

制作プロデュース



クリエイティブ



縦型動画の特長

- ・縦型の状態で全画面再生することで、**端末を横向きにする動作が不要**
- ・人物や長い文章に最適な表示で、**より多くのメッセージを伝えることが可能**
- ・屋外のデジタルサイネージや大型ビジョンと素材を共有でき、**クロスメディアキャンペーンが可能**

主な配信先  
メディア



アプリ内行動解析に基づいた、ソーシャルメディアのデータマネジメントを強化

株式会社トーチライト



- 広告運用支援ツール「Sherpa」を提供
- Facebook・Twitter・Instagramの公式パートナー



株式会社メタップス



- 世界8拠点で事業を展開するグローバルカンパニー
- アプリの集客・分析・収益化をワンストップで支援するプラットフォーム「metaps」と、オンライン決済サービス「SPIKE」を提供

メタップスのソリューションとの連携により  
オールインワンでのマーケティング・オートメーションを加速させ、  
企業のソーシャルメディアマーケティングを支援

クライアント企業のデジタルマーケティングを統合的に支援

顧客ごとにより適切でリアルタイムにクロスチャネルの施策を提供し、  
マーケティング・オートメーションを実現

データ・マネジメント・  
プラットフォーム (DMP)

自社や外部の  
様々なデータを一元管理し、  
マーケティングに活用可能



日本IBM社の  
マーケティング・  
オートメーションツール



DSP

多彩なプログラマティック  
バイディングに対応



ソーシャルメディア

Facebook・Twitter・Instagram  
認定広告ツール



LINE

LINEビジネスコネク  
トに対応



メール配信

プッシュ配信

Yummy Japan・ホットリンクと業務提携し、共同でサービス提供

市場分析、プロモーションの企画制作、効果分析をワンストップで提供

市場分析



by ホットリンク

キャスティング・動画制作

Yummy Japan

インバウンド向け動画情報サイト[Yummy Japan]の運営ノウハウをもとに、中国人に最適化された動画を制作

KOL(Key Opinion Leaders)プランニング



D.A.C Beijing

中国国内のSNSで人気のインフルエンサーを活用したKOLマーケティングをプランニング

効果分析



各種リサーチ・口コミ分析によって、プロモーション前後で商品・サービスの認知度の変化を可視化

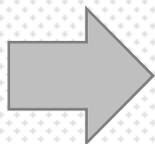
KOL拡散・  
動画配信

## 日系広告会社ならではのきめ細かい運用サービスを評価



D.A.C Beijing

- 設立：2005年
- 中国の日系および現地の広告主に対し、デジタルマーケティングソリューションを提供
- 2014年以降、アイレップの中国子会社である北京アイレップと連携し、SEMサービスを積極展開



今回の認定を受け、中国の広告主に対するサポートを一層強化



## 中国百度 (Baidu, Inc.)

- 設立：2000年1月
- 中国における検索エンジン売上で80%を超えるシェアを誇る
- 広告会社の販売実績・運用能力・資格取得者を評価し星を認定



# 2016年3月期第3四半期 決算説明会

ご清聴誠にありがとうございました。

**IRニューズメール配信サービス始めました！  
是非、ご登録をお願いいたします。**

**<http://www.dac.co.jp/irmail/>**

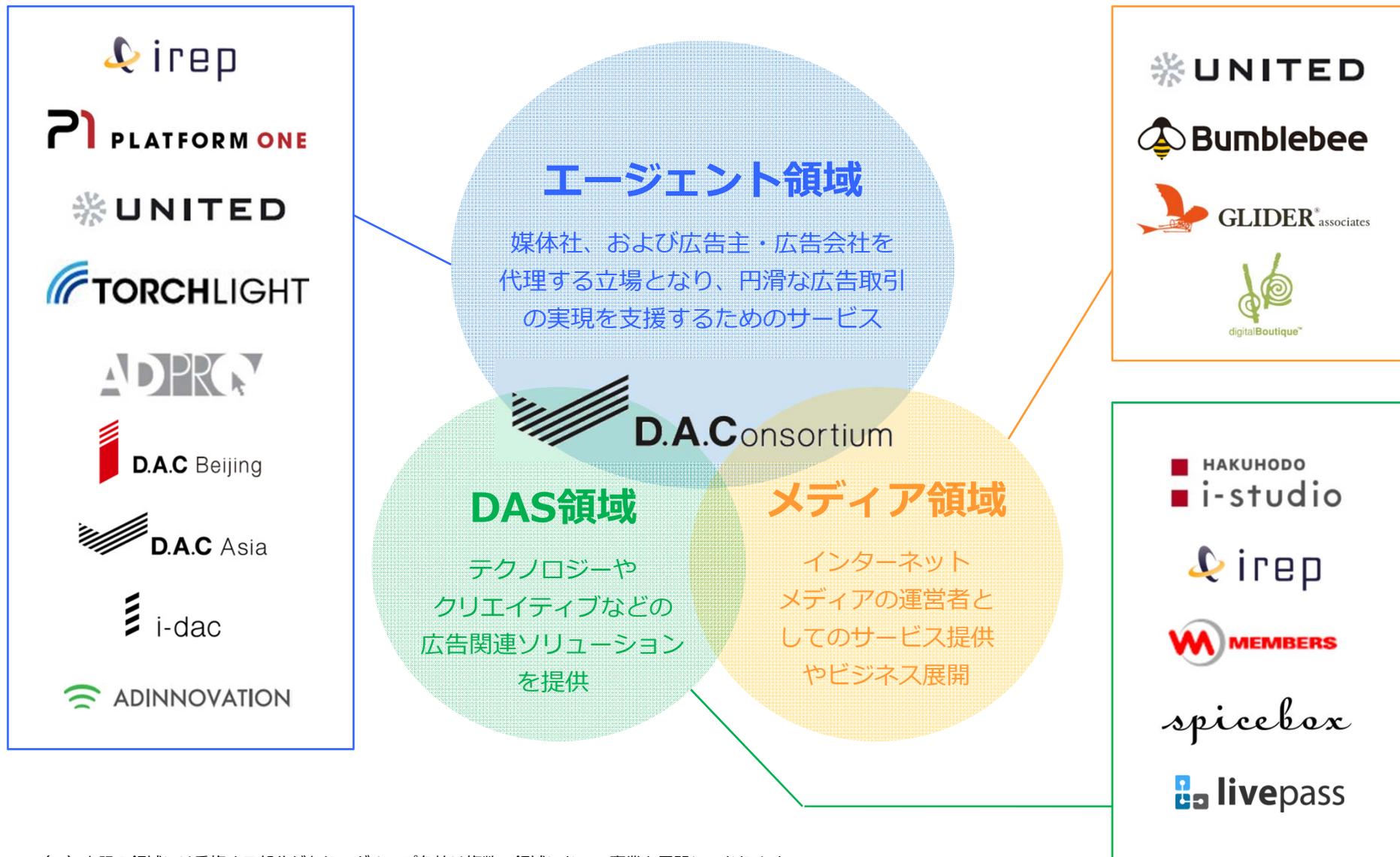
デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

J Q 4 2 8 1 <http://www.dac.co.jp>

戦略統括本部 社長室 TEL : 03-5449-6300

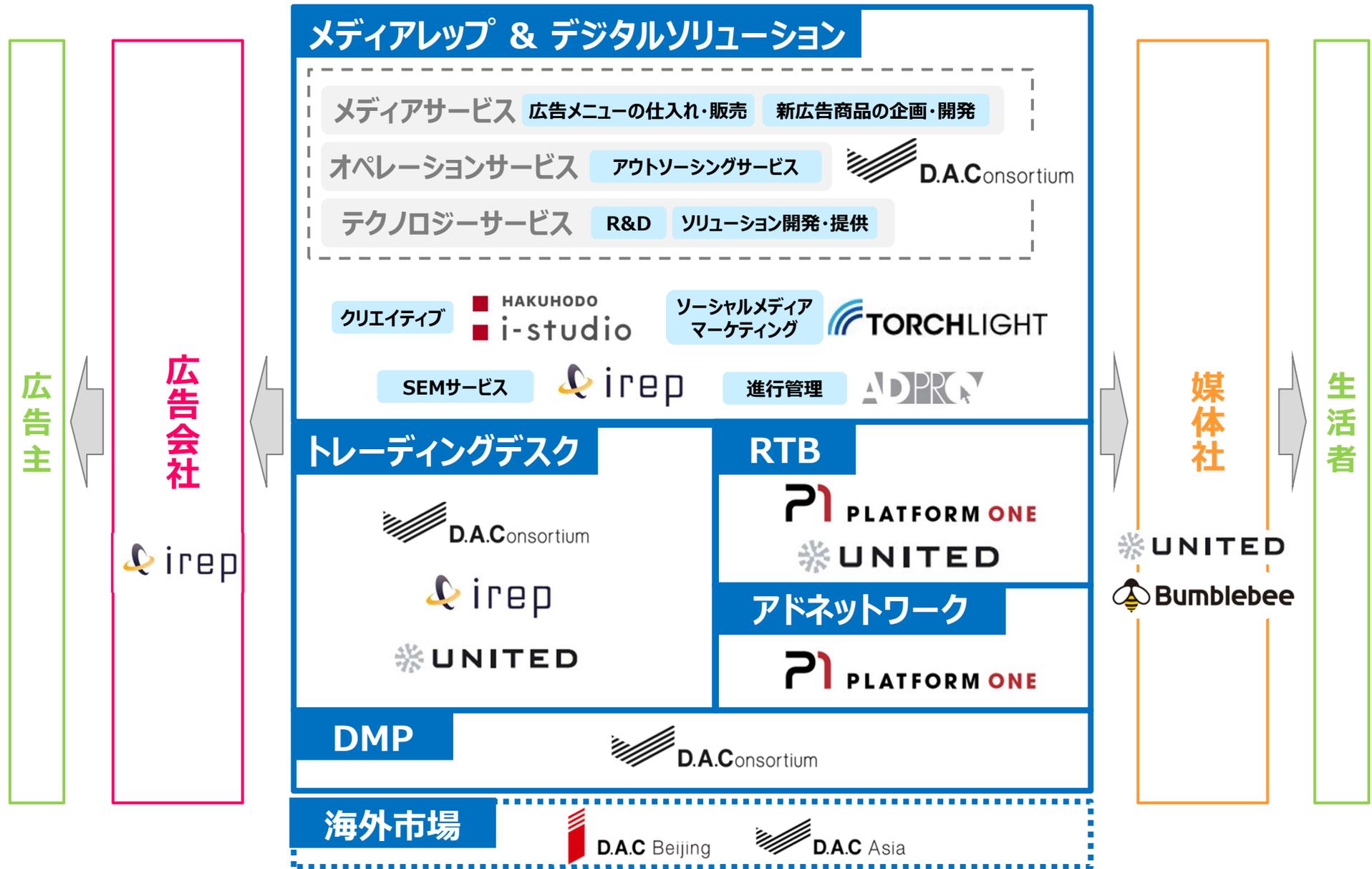
# ご参考

# DACグループの事業ドメイン



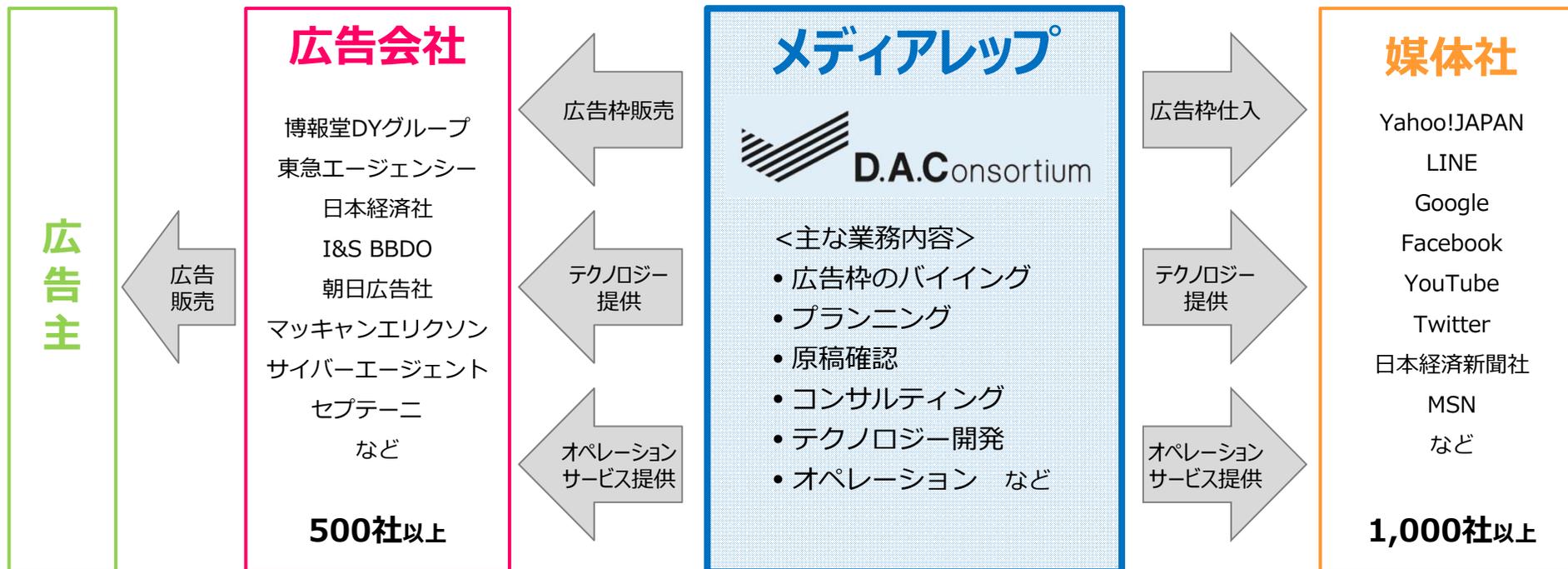
(※) 上記3領域には重複する部分があり、グループ各社は複数の領域において事業を展開しております。

# DACグループのビジネスモデル



# DACの主力事業「メディアレップ」とは

「メディアレップ」として、  
インターネット広告取引に関するあらゆるサービスを提供



## コンソーシアム体制

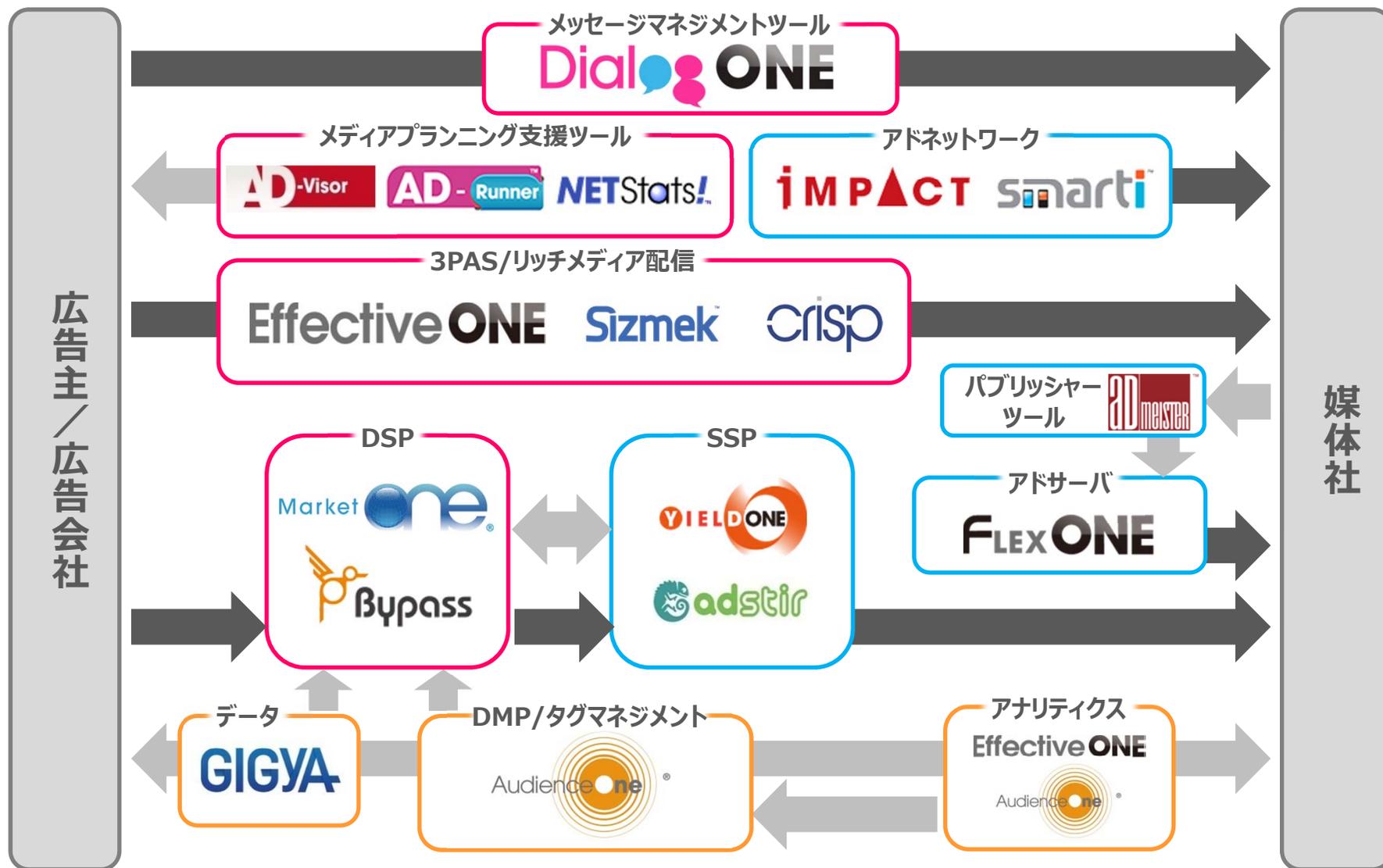
博報堂DYグループをはじめとした、  
大手の有力な広告会社による  
共同出資体制

+

## インターネット広告のメディアレップ

媒体社と広告会社の間で、  
インターネット広告取引に関わる  
あらゆるサービスを提供

# DACグループのアドテクノロジーラインナップ



## 主要連結子会社（2015年12月末現在）

社名	議決権比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)アイレップ <small>東証二部</small>	57.6%	運用型広告、SEO、コンテンツマーケティング、Web解析などのデジタルマーケティング事業
 ユナイテッド(株) <small>東証マザーズ</small>	44.1%	スマートフォンアプリ事業およびアドテク事業
 (株)博報堂アイ・スタジオ	60.0%	インターネット広告領域全般における企画制作、システム開発、CRM事業
 (株)プラットフォーム・ワン	100.0%	インターネット広告取引のプラットフォームサービスの提供
 (株)アド・プロ	100.0%	インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務の提供
 (株)トーチライト	70.0%	オウンドメディアと広告を中心としたソーシャルメディア活用支援サービスの提供
 (株)Bumblebee	89.8%	スマートフォンアプリなどのメディア事業および広告プラットフォーム事業
 北京迪愛慈广告有限公司	50.1%	中国におけるインターネット広告事業
 DAC ASIA PTE. LTD.	100.0%	東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援
 I-DAC PTE. LTD.	80.0%	東南アジア地域における、統合デジタルマーケティングソリューションなどの提供

## 主要持分法適用関連会社（2015年12月末現在）

社名	議決権比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)メンバーズ <small>セントレックス</small>	18.8%	Webサイト構築・運用、ソーシャルメディア活用支援などを通じたデジタルマーケティング事業
 (株)スパイスボックス	34.4%	デジタル・コミュニケーション・デザインにおけるマーケティングおよびコンサルティング
 ADINNOVATION           (株)アディノベーション	18.0%	スマートフォン向けマーケティング事業、広告効果測定ツール事業、メディアコンサルティング事業
 (株)デジタルブティック	38.2%	コミュニティサイトの企画、制作、運営代行などの各種サービス事業
 livepass           (株)livepass	22.4%	動画を用いた新しいパーソナルマーケティングプラットフォームの提供
 Innity Corporation Berhad <small>マレーシア証券市場</small>	25.1%	東南アジア地域におけるオンライン広告取引のプラットフォームおよびアドネットワークの運営
 GLIDER <sup>®</sup> associates           (株)グライダーアソシエイツ	15.7%	キュレーションマガジン「antenna*」の企画、運営

## 主な出資会社（2015年12月末現在）

社名	事業内容
 デジタルカタパルト(株)	PC・モバイル向けデジタルコンテンツ（コミック等）の制作・配信
 データスタジアム(株)	スポーツデータおよび関連ソリューションの開発・提供
 (株)ビデオリサーチインタラクティブ	ネット広告視聴率調査、広告効果測定ツールの提供
 (株)BrandXing	マーケティング、CRMコンサルティング
 (株)オウチーノ <span>東証マザーズ</span>	不動産サイトの企画・制作・運営および広告代理事業
 (株)ボルテージ <span>東証一部</span>	モバイルコンテンツの企画・制作
 (株)mediba	モバイルメディアレップ、モバイルコンテンツの企画・編成・制作
 (株)ゆめみ	モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
 (株)ココア	3D仮想空間サービス「meet-me」の運営
 (株)ALBERT <span>東証マザーズ</span>	分析力をコアとし、独自開発のレコメンドエンジンや広告最適化ソリューションを提供
 (株)Origami	次世代eコマースプラットフォーム「Origami」の企画・運営
 データセクション(株) <span>東証マザーズ</span>	インターネット上における消費者の口コミや評判を収集、分析するサービスを提供
 Yummy Japan (株)	YouTubeチャンネル運営事業、Web動画制作事業、広告宣伝事業など
 ZEDO, Inc.	媒体社向けアドサーバーの開発・提供、動画広告フォーマットの開発・提供
 IPONWEB Holdings Limited	各種広告技術、広告技術クラウドサービスの開発、コンサルティングサービスの提供

# Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。



## “The Axel”

この「ジ・アクセル」と呼ぶロゴマークは、ブランドスローガン「Empowering the digital future」の言葉に込められた精神、つまりデジタル社会の未来に次々と活力を与え、切り開いていく志を示すものです。

## 本資料のご利用にあたって

本資料は、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社の事業及び業界動向についてのデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2016年2月5日現在において利用可能な情報に基づいて、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社により2016年2月5日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

また、事業領域別売上高／売上総利益、販管費内訳、サービス別売上高／売上総利益、フォーマット別・デバイス別・取引手法別売上高、業種別売上高、大型広告主の動向、連結子会社の動向、連単倍率につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり監査法人の監査・レビューを受けておりません。